BUDŌ E 1

今月のニュース

3統派が姫路に集ら

写真は姫路市に伝わる貫心流剣術の演武

源流

第36回 日本古武道館 グローリー 遺場



▶JR姫路駅構内に掲出されていた本大会の看板。姫路市を挙げての歓迎ムード



2013. 3 月刊「武道」



当日は、延べ 3000 人が来場 、古武道の妙技を熱心に観戦した

吉本知之兵庫県副知事



臼井日出男理事長



松永光会長



平成 24 年度 日本古武道協会 古武道功労者(中央は松永光会長) 高橋厚吉諸賞流和第六十八代宗家 (左)、米原亀生関口流抜刀術第十五代宗家 (右)

にご努力されている皆様方に感謝を

最後に、日夜古武道の更なる隆盛

挨拶に立った。 はじめに三藤芳生日本武道館母長・日本 をで、松永光日本武道館会長・日本 をで、松永光日本武道館会長・日本 はじめに三藤芳生日本武道館理事・

日本古武道演武大会が全国各地の流「本日ここ姫路市において、第36回

延べ3000人に至

20余名の演武者が出場して秘奥の技の数々を披露、

全国各地に伝わる古武道30流派と地元に伝わる4流派から、

>第28回大会以来、8年ぶりの開催となる

本大会は、同館の開館10周年を記念して招致されたもので、平成17年

当日は、

る来場者を魅了した。

催=兵庫県・兵庫県教育委員会・兵庫県体育協会)

第36回日本古武道演武大会

(主催=日本武道館・日本古武道協会、

は2月10日、

兵庫県

大会は、

定刻の10時に開会した。

姫路市の兵庫県立武道館で開催された。

上げます。
上げます。

い立たせ、 古武道をとおして、 の人に示していただき、これからも 日ご出場される皆様方には、 をなすものが古武道であります。 は武道精神であり、 上げる次第です。 ていただきたいと心からお願い 頑張る精神を多くの人に伝え、 な演武で古武道の素晴らしさを多く 稽古の成果を十分に発揮され、 さて、日本精神で最も大切なも 国や地域の発展のために その武道の源流 日本人の心を奮 日頃 広め 立派 申 Ō

まで続いております。先ほど会長か

する34流派の奥義をしっかりとご覧 皆様方にも多くの影響を与えてい が我々日本人ばかりでなく、 精進するわけでありまして、 らもお話がございましたが、 と存じます」と挨拶を述べた。 ただき、十分ご堪能いただければ 中から、より良い人格形成をして 現代武道の源流であり、 本日ご来場の皆様方には、 『道』というものを突き詰めて その鍛錬 この姿 海外の 出場

兵庫県姫路市にお越しいただきまし 庫県副知事が、 この県立武道館は、 心より感謝を申し上げます。 地元を代表して吉本知之兵 「全国各地からここ 阪神・淡路大

演武始め

震災からの創造的な復興を旨とし、 に2002年に開館いたしました。 活力ある人の育成を目的

元気な人、

とは、 の交流、 以来、 国に発信していただき、今後もご期 ご披露いただいて、 武道の醍醐味をご披露いただけるこ る方々が一堂に会していただき、 民の稽古場として、 待を申し上げる次第です」 様方には日頃の鍛錬の成果を存分に 節目の年に、 いりました。 て感謝を申し上げます。ご出場の皆 大変有意義であり、あらため 武道の振興・発展を願い、県 国際親善などに活用してま 開館10周年を記念する 全国の古武道を代表す あるいは部内外 武道の魅力を全 一と歓迎の 古 *

彰へと移った。 式は終了、 この後、

和第六十八代宗家・高橋厚吉氏がやある。十五代宗家・米原亀生氏と、諸賞流 振興に対する功績が称えられた。 氏に手渡され、永年の古武道保存 賞状と記念のメダル 選ばれた。表彰式では松永会長から 労章受章に寄せて」の記事を掲載 ひろば」に、 172 ~173頁の「日本古武道協会の 両氏による「古武道功 (功労章)

第一部では、 演武は二部構成で行われた。 小笠原流弓馬術によ

引き続き古武道功労者表 祝電披露がなされ、 開会

古武道功労者には、 武道功労者には、関口流抜刀術第日本古武道協会による平成24年度 が両

言葉を述べた。



小笠原流弓馬術

初實剣理方一流甲冑抜刀術

崎市)、 術 楊心流柔術 武を披露した。 庫県に伝わる心月無想柳流柔術 全国各地に伝わる11流派と、地元兵 披露した。 全国各地に伝わる18の流派が演武を る「百々手式」を演武始めとして、 (尼崎市) 貫心流剣術 休憩を挟み、第二部では の (西宮市)、伯耆流居合 4流派が相次い (姫路市)、

しみない拍手が送られた。 その妙技に魅了された観客から、 それぞれの演武が終了するたびに、 深く見入る観客の様子がうかがえ、 が一堂に会する機会とあって、 することが出来ない古武道の各流 観客席には、 普段、 なかなか目 興味

次第に賞讃の拍手へと変わった。 最初の1発が放たれると、その轟音 で見守る様子がうかがえた。 登場すると、会場中から固唾を飲ん と爆風に観客は驚き、圧倒されたが 最後に演武納めとして陽流砲 そして 術

が終了、 局長が閉会を宣した。5時間にわ る大会は、 田重夫日本古武道協会理事 砲術は計4発放たれて全ての演武 会場が興奮で沸き立つ中 盛会裡に幕を閉じた 事



兵法二天一流剣術



琉球古武術



澁川一流柔術

れて、清々しい気持ちです」た。居合があるということを伝えら

これを期に披露しようと思いまし合と名称などの照合が出来ました。のは初めてです。9年ほど前、伝書のは初めてです。9年ほど前、伝書





肥後古流長刀



竹生島流棒術

「公の場で当流の居合を披露した 「公の場で当流の居合を披露した 「公の場で当流の居合を初披露。 「公の場で当流の居合を初披露。



▼東山 誠氏

緊張したかも知れません」居合の演武をするように言われました。普段、剣道もしていて現在七段た。普段、剣道もしていて現在七段



田宮流居合術



竹内流柔術腰廻小具足





佐分利流槍術



根岸流手裏剣術



大東流合気柔術



関口新心流柔術



楊心流薙刀術



立身流兵法



鹿島神傳直心影流剣術



風傳流槍術





琉球王家秘伝本部御殿手



無雙直傳英信流居合術



直心影流薙刀術



柳生新陰流兵法剣術



水鷗流居合剣法・正木流鎖鎌術

珠玉の演武の数々





北辰一刀流剣術



起倒流柔術

兵庫に伝わる古武道=①心月無想柳流柔術、②貫心流剣術、 ③本體楊心流柔術、④伯耆流居合術











◇前日にレセプションを開催、 大会の成功を祈念する

西孝兵庫県教育長ら、大会役員の他 姫路でレセプションが開かれ、 演武者や地元関係者が出席した。 協会理事長、石見利勝姫路市長、大 臼井日出男日本武道館・日本古武道 光日本武道館·日本古武道協会会長、 レセプションでは、大会役員の挨 三藤芳生日本武道館理事・事務

第36回日本古武道演武大会 兵庫県大会レセプション

大会前日、姫路市内のホテル日航 松永

局長の発声で乾杯、歓談へと移った。 樽酒を割る鏡開きを行

> 華を添えた。 途中、生田流箏曲の演奏も披露され

め合った。 ドの中、 るなどの挨拶を行い、終始歓迎ムー する各流派も大会への意気込みを語 葉や大会への想いが述べられ、 をはじめ、 壇上では順次、兵庫県武道協議会 和やかな雰囲気で交流を深 地元関係者から歓迎の言

行わ 理事・事務局長の発声で翌日の大会 の成功を祈念して全員で万歳三唱が 最後は、山田重夫日本古武道協会 れ お開きとなった。



深進次郎館長にお話を伺った。 尽力された兵庫県立武道館の常 全日程終了後、 大会開催にご

ます。 す。 に良い古武道演武大会を開催 世話になりました。 古武道が栄えるよう願ってお 上げます。 ることが出来ました。 無事に終わり、 関係者の皆様には本当にお ありがとうございました_ 今後とも兵庫県での 万歳の一 お蔭で非 感謝申 言 常

を語る常深館長(手前)と県立武道館 のスタッフの方々 ◀前日のレセプションで大会への想



出場流派・演武者 (演武順)

❶小笠原流弓馬術(神奈川

11:【 須名和夫、関口公男、平山元、平山和子、 小笠原清忠、 小笠原清基、 砂口勝紀、 柏木恵子、松井成之、奥野俊則、 みよ子

❷兵法二天一流剣術(福岡

❸肥後古流長刀(熊本) 岩見利男、修理武尚、 加治屋孝則

母琉球古武術 (東京)

平田眞由美、紫垣美恵

金谷順司、山口量也、深見将文 吉田實、辻本國生、矢野八郎、塩田久男

⑤初實剣理方一流甲冑抜刀術(岡山) 神崎勝、多賀俊郎、松尾斉、坂本圭

❻竹生島流棒術 (長崎) 松浦利英、橋口秀雄、村上和紀、栗山晃

☞澁川一流柔術 (広島) 迎俊明 片岡

❸根岸流手裏剣術 (東京) 潤一、竹林哲也 森本邦生、竹本康祐、 竹本治恵、

龍一、池永泰雄 **苫米地芳見、佐方弘、** 外川誠一、 村上

母立身流兵法 (千葉)

●竹内流柔術腰廻小具足(岡山) 竹内藤十郎、 竹内秀将、 竹内勢至、

濱

●佐分利流槍術 (広島) 﨑一成 川瀬一道、前原一教、 谷本哲之助

北

12 田宮流居合術(神奈川

B鞍馬流剣術 妻木達夫、小野信義、石川定、 一色新一 (東京) 清水新也

❷関口新心流柔術(和歌山 柴田章雄 東山誠、 松尾和夫、

> 中聡、岡泰造、中島優紀、大木貴裕、関口芳夫、無津呂弘之、海老塚明、山 前田弘恵、辻村洋介、植田達也、神田 宗章、北口隆、濱田亜紀

10楊心流薙刀術 (広島) 毛利尚子、吉川遥、竹内梨奈、藤田汐里、 宍戸李帆 小山宜子、重本博、内藤真由美、内藤寛

☞大東流合気柔術 (東京) 嵩司、石井勇一、トルーデル・マーク 近藤勝之、近藤昌之、 天野鎮夫、佐藤

10 北辰一刀流剣術(茨城) 小澤智、小薗壽嗣

❷関口流抜刀術 (熊本)

中島健志、本庄弘幸、平川拓洋 林憲一、大西秀雄、上原征二、青木正孝、 米原亀生、松岡秀樹、森孝浩、中山洋一、

(B)諸賞流和(岩手)

久和 高橋厚吉、 佐藤智之、 山本忠博、 佐藤

◎無比無敵流杖術 (茨城)

根本憲一唯之、谷啓二、 村木浩治、沢幡伸男 大和久正幸

④鹿島神傳直心影流剣術(千葉) 岩佐勝、若林ダニエル悟

❷無雙直傳英信流居合術 (東京)

園子ビアーズ、ガンベール・アナエル 関口心明、関口彩華、関口剣星、金景 関口髙明、藤井勝子、野口冨久子、小 カルロス・レェファード、リー・エベレット、 引律子、小島恵子、尾形明夫、関口髙一、 煥、中田博久、牧田みのり、大雨波之進、

❷直心影流薙刀術 (奈良)

❷琉球王家秘伝本部御殿手 (大阪) 園部正美、荻原睛子

池田光生、 本部直樹、片山修、加藤慎一、兵藤正志、 本部朝正、中宮誠、本部朝行、鈴木佳衛 池田哲生、 市川英美、

❷起倒流柔術(京都

水野正

井上彰二、岡島順

◎心形刀流剣術 (三重) 小林強、加藤尚大、原謙一、

振角卓哉

②水鷗流居合剣法・正木流鎖鎌術 勝瀬善光、勝瀬文孝、深澤博之、青木 佐脇慎也、中西卓男

②風傳流槍術(大阪)

@柳生新陰流兵法剣術 今西春禎、山田雅則、 (愛知) 飯堂雅彦

川崎元士、鈴木泰充、柴田幸芳柳生耕一厳信、伊藤将彰、野村明

心月無想柳流柔術 (兵庫)

山本美奈緒、石坂英記、堤毅、奥村宗 桑波田秀祐、八島和雄、井上優一郎、 岩永源三郎正義、大窪敏明、吉岡勝子、 一郎、福井治智

③貫心流剣術(兵庫)

内大輔、片岡一平、河野光彦、福浦清文、 富士原正雄、沖本通浩、 古西正尚、松本歩、鈴木昌世 **濵野省三、**

愛本體楊心流柔術 (兵庫) 井上恭一宗教、八木幸也、

❸伯書流居合術 (兵庫) 大窪敏明、川上作男、吉岡勝子、石坂 大賀唯至、井上大豪 入江哲史、

☞陽流砲術 (福岡) 光俊、河野清弘

堤毅、井上優一郎、

奥村宗一郎、

英記、桑波田秀祐、藤田春行、八島和雄、

尾上城由江、小金丸英俊、 尾上由



計本 3

天真正伝香取神道流 師範

竹りり 典け 著

全伝を受け継ぐ著者が、その膨大な武と知を語る。 世 剣術の源流として知られる天 真正 伝 香取

近

書を基に紹介。 居合術 全ての者に必要な「平法(へ などの武術、 13 人生を振り返り、 どの遁甲術や軍学兵法を、伝 ほう)」の思想について語る。 さらに、七十年近 香取神道流の歴史、 薙 万術・ 方術・築城術な 手裏剣 武を志す 4 剣術 修 行 術

日本武道館

天真正伝香取神道流

天真亚冠香观佛遊笳

太行

利與

第

修行篇

神道

流

(7)

序

神宮御由緒

第

章

歴史篇

節

経津主大神の真伝、

「天真正伝香取神道流

次

第

第 第一 章 第三 第 技術篇 節 節

目

第五節 節四節 棒術、薙 居合術 剣 **万術、**

槍術、

忍柔 術術

一節 遁甲術軍学兵法篇 思想篇―全ての修行者 刀剣と密教 兵法は平法なり 修行者の心得

節

第四章

第

第五章

節 節

香取神道流最初の異国の門弟 - 平和を願う偉大なる教え ◎ご注文はインターネット Amazon.co.jp にて。全国の書店でもご注文いただけます。 ◎お急ぎの方は、 下記お問い合わせ先にご連絡ください。送料無料で販売いたします。

第四節 第三 第

流祖生誕六百年記念祭

節 節

林先生に師事



四六判・上製・296頁

大竹

利與

〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3 ホームページhttp://www.nipponbudokan.or.jp

お問い合わせ・ご注文は 日本武道館出版広報課 までどうぞ!

TEL03(3216)5147 FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本(本をクリックすると、詳細が表示されます)



日本の武道

日本武道館 編

(B5判・上製・箱入・526頁)



BUDŌ:

THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集: アレキサンダー・ベネット (B5 判・上製・DVD 付・336 頁)



今、なぜ武道か

一文化と伝統を問う一

福島大学教授 中村 民雄 著 (四六判·上製·370頁)



武道における 身体と心

神戸学院大学教授

前林 清和 著

(四六判・上製・370頁)



(B5判・上製・箱入・462頁)

日本の古武道には長い歴史と伝統があり、流祖に始まる一子相伝の脈々たる生命の大河を貫く知恵と経験が 一つの見事な体系となって現代に伝えられている。 直接取材による2000枚の写真と豊富な資料で古流の全貌を紹介



第12回全日本短剣道大会

個人戦成年Aは滝沢元気が8年ぶりの栄冠 |連 | 私がる連

場し、団体戦3種目、 で覇が争われた。 は全国各地から15チーム、48名が出 日、日本武道館で行われた。大会に 第12回全日本短剣道大会は2月16 個人戦5種目

連覇を達成した。50普連としては6 知)が決勝で50普連Bを破って、 団体戦成年の部は50普連A(高 3

栄冠を勝ち取った。 (新潟県選抜)が8年ぶり2度目の

▽女子の部(15チーム)

連覇の快挙となった。 個人戦成年Aの部では滝沢元気

と、大将の中原泉も1分かからずに 二本勝ちし、圧勝で3連覇を決めた。

▽高校生の部 が2年ぶり3度目の優勝となった。 会(秋田)が対戦し、2―1で郡山 決勝で郡山(福島)と由利高剣友 (25チーム)

優勝を決めた。 連取し、2―1で3年ぶり2度目 先制するも、 (新潟) が顔を合わせ、三条商業が 決勝は由利A(秋田)と三条商業 由利Aが中堅、 大将を

敗がつかないときは判定で決した。 団体戦 試合は3分で行われ、

▽成年の部 (10チーム) 3人制で行われた。

けに二本勝ち。早くも優勝を決める 残った。前回優勝の50普連Aは相手 を寄せ付けず、先鋒、 決勝には50普連A、B 中堅が立て続 (高知) が

●優勝=滝沢元気選手(新潟県選抜)

| 久々に賞状をいただくことができ

■個人戦

時間内に勝

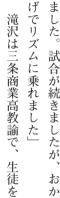
▽成年A (13名・35歳以下)

8年ぶり2度目の優勝を果たした。 い返す。 沢が胴を先制すると、竹内も面を奪 竹内大介(1普連)で争われた。 決勝は滝沢元気(新潟県選抜) 最後は滝沢の胴が決まって

月刊「武道| 2013. 3



・鎌田 団体戦女子決勝先鋒戦=郡山・山口(左)対由利高剣友会



連れて出場した

今後に活かしてほしいですね にいきませんでした。 しい思いをしましたが、この経験を ▽成年B (74名·36歳以上50歳以下) 生徒が観ていたので、 生徒たちは悔 負けるわけ

なげない試合運びで優勝した。 (50普連) が今年からBに出場 成年Aで一昨年から連覇の中原泉 危

》優勝=中原泉選手(50普連) 成年AからBになった年に負ける

> てよかったです わけにはいかず、 して臨みました。 団体でも優勝でき 試合一試合集中

▽成年C (29名・51歳以上)

照明 を破って3連覇を達成した。 決勝は昨年と同じ顔合わせ。 (青森) が佐々木利朗 (岩手) 相野

▽女子(54名)

あや子(郡山)に雪辱を果たした。 なったが、小松美緒 女子も決勝は昨年と同じカードと (山口) が山口

貴が小松皐史を破って優勝した。 由利勢がベスト4を独占。



個人戦優勝者=前列左から滝沢、 中原、 相野、小松、加藤

▽高校生 (70名) 加藤裕

■個人戦

·**成年A** =①滝沢元気 岡)、櫻木雄一郎 竹内大介(1普連)③芹澤光 (50普連) (新潟) 静 (2)

成年B=①中原泉 佐々木重雄 小池秋弘 (1普連 (50 普連) ③市原茂 (2)

(50普連)、

(32普連)

▽**成年C**=①相野照明 佐々木利朗 (愛知)、下机信光 (岩手) (久里浜 ③久恒弘宣 (青森) (2)

▽高校生=①加藤裕貴 ▽女子=①小松美緒 利, 小松皐史(由利)③佐藤桂 口あや子 (守道館)、 高野倫太郎 (郡山) ③青木ひとみ 中野渡弥生 (由利 (山口) ②山 (由利 (本間道 亩 (2)

【大会成績

団体戦 ·成年=①50普連A (高知) ② 50

女子=①郡山 普連 B 1戦群 (高知) (北海道 (福島) ③ 50 普 連 E ②由利高 高

·高校生=①由利A 条商業(新潟)③由利B(秋田 田)、守道館 剣友会 (秋田) (茨城 ③由利高A (秋田) 秋

鹿本商工 (熊本)

漫画家・別府大学教授

本武道館の単行本

んたろう

(B5判・236頁)

日本武道館

マンガ·武道のすすめ

田代しんたろう

を単行本化! 月刊「武道」 誌上で好評連載中の 「マンガ・武道のすすめ

ー取材し、 なぎなた・銃剣道・古武道の各先生方に毎回直接インタビュ 柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法 武道の良さ、 すばらしさをおもしろく、 わかりや

大人も子どもも読んで楽しく、ためになる武道教養マンガ。 描いています。

小笠原清忠(弓馬術)

古武道のすすめ

松永光(日本武道館)/高村正彦(武道議員連盟) 有松育子(文部科学省) 武道のすすめ

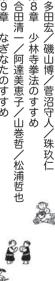
いざ! 武道の世界へ

第3章 第2章 大澤慶己/長谷川博之/腹巻宏一/吉村和郎/山内直人 柔道のすすめ 剣道のすすめ

第4章 弓道のすすめ 第5章 森島健男/角正武/千田重光/井上茂明/小林知洋 森永良雄/吉本清信/宇佐美義光/柴田猛/大和田正孝 相撲のすすめ

金城裕/長谷川伸一/安里廣之/山本英雄/大石武士 塔尾武夫/住吉和則/下村勝彦/安井和男 空手道のすすめ 合気道のすすめ





第 8 章

少林寺拳法のすすめ

多田宏/磯山博/菅沼守人/珠玖仁

第7章

第6章

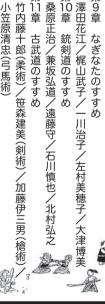
第 10 章

銃剣道のすすめ

第9章

なぎなたのすすめ







〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2-3 ージhttp://www.nipponbudokan.or.jp お問い合わせ・ご注文は 日本武道館出版広報課 までどうぞ!

TEL03(3216)5147 FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本(本をクリックすると、詳細が表示されます)



今、なぜ武道か

一文化と伝統を問う一

福島大学教授

中村 民雄 著

(四六判・上製・370頁)



BUDŌ:

THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集: アレキサンダー・ベネット (B5判・上製・DVD付・336頁)



武道 子どもの心をはぐくむ

早稲田大学教授・教育カウンセラー

菅野 純著

(四六判・上製・410頁)



大先輩に聞く

月刊「武道」記者

田谷 将俊 著

(四六判・上製・376頁)

充実した巻末の資料編!武道小百科事典としても役立武道の全容をこの一冊に集大成一千数百年の歴史を有する

7!!

各武道統括団体の全面協力によって完成少林寺拳法・なぎなた・銃剣道をはじめ、柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・



(B5判・上製・箱入・526頁)





全日本剣道連盟設立 60 周年記念式典 剣道関係者が集まり盛大に 60 周年の節目を祝う

教えていただきたい日本人の心根と 思います。 道のスポーツ化が進む中で、 院議長・京都府剣道連盟会長が、 いうものが残っているのは剣道だと 来賓祝辞では、まず伊吹文明衆議 次の世代を担う日本人に伝え この60年を契機にこの心 本当に 武

典・祝賀会が2月11日に東京・千代 目を祝った。 田区のホテルグランドパレスで行わ の剣道関係者が出席して60周年の節 全日本剣道連盟設立6周年記念式 式典には10名、祝賀会には20名

まった。 本剣道連盟専務理事の開会の辞で始 式典は午後2時に、福本修二全日

た先人や幾多の災害で亡くなった 人々へ黙祷を捧げた。 はじめに剣道の普及発展に尽力し

り組んでまいります」と結んだ。 力するという運営方針で、 剣道を通じての日本人の人づくりを は一般のスポーツとは一線を画し、 道連盟の歩みを振り返り、 が式辞に立ち、これまでの全日本剣 最終目的としながらも、試合でも努 次に武安義光全日本剣道連盟会長 今後も取 私たち

贈呈に移った。 が行われ、

てきた13団体に贈られた。 道連盟の事業への支援・協力を行 品が贈られた。感謝状は、 尽力した延べ23名に、 特別表彰では、 剣道の普及発展に 表彰状と記念 全日本剣

正しく受け継ぎ、 てあるのです。 方の導きと全日本剣道連盟に育まれ 藤成明氏が 少年剣道指導要領改訂作業部会の この中から受賞者を代表して、 歴史と伝統を謙虚に受けとめ 「今日の私は、 現代に生きる私たち 次の世代により良 他の先生 幼

と挨拶した。 ていただくようご努力を願います」

審議官が代読した。 祝辞を山脇良雄文部科学省大臣官 続いて、 下村博文文部科学大臣

べた。 きますようお願いいたします」と述 の皆様には、今後ともご尽力いただ が大切になってきます。 ためには、 修となり、 協議会会長は「中学校での武道 松永光日本武道館会長· より良い授業が行わ 剣道の 層の発展と普及 剣道関係者 日本武 れる が

その後、 特別表彰並びに感謝状の 祝電の披露と来賓の紹

月刊「武道| 2013. 3



光 松永 日本武道館会長・日本武道協議会会長



山脇良雄 文部科学省大臣官房審議官



伊吹文明 衆議院議長・京都府剣道連盟会長



武安義光 全日本剣道連盟会長



祝賀会



特別表彰を受ける佐藤成明氏

る発展を願いつつ懇親を深めた。

場で祝賀会が行われ、

式典は終了となり、

設立60周年を祝い、

剣道のさらな 出席者は連盟 引き続き同会

◎特別表彰者 全日本剣道連盟設立0周年記念顕彰

田口榮治・百鬼史訓・氏家道男・大保木輝雄・大矢稔・吉村哲夫、 幼少年剣道指導要領改訂作業部会で「剣道指導要領」の発行に尽力…佐藤成明 主催大会等において好成績を収めた…髙鍋進・村山千夏、 「剣道指導の心構え」の制定に尽力…加藤浩二・大保木輝雄・作道正夫・髙橋亨、 長期構想企画会議で 剣道授業事

例集作成部会で「剣道授業の展開」発行に尽力…佐藤義則・軽米満世・有田祐

EXPO剣道催事実行委員会で愛知万博での一般人への剣道のPRに尽力

の登録に尽力…片岡義夫 力…阿部晶人·小川晃通·武藤健 鴨志田恵一・勝股寿彦・北村豊、 郎、 インターネットを活用し、 「全剣連記章」「剣道人記章」等、 全剣連広報に尽

◎感謝状贈呈

助成等による事業支援…財団法人JKA・一般財団法人滝井記念財団 団法人兵庫県剣道連盟・社団法人福岡県剣道連盟 道連盟・一般財団法人奈良県剣道連盟・公益社団法人大阪府剣道連盟 団法人静岡県剣道連盟・ 道具協同組合、 **役務の提供等による事業協力**…宗教法人解脱会・大宮通運株式会社・全日本武 永年にわたる事業主管…一般財団法人東京都剣道連盟・ 一般財団法人愛知県剣道連盟・一般財団法人京都府剣 施設 般社 般

を重ねてまいります」と謝辞を述べ 未熟ではありますが、 いものを受け渡す義務があります。 さらなる精進



日本武道館の単行本

著者の80年の生涯にわたる(剣道修錬を集大成した 本格的剣道修行論



全日本剣道連盟相談役・剣道範士九段

敬藏

次

第一章 剣道

第二章 剣道の歴史

第三章 修錬・先人に学ぶ

第四章 剣道の極意

第五章 武道における「礼」

第六章 剣理

第七章 指導者としての心構え

日本武道館

東京都千代田区北の丸公園2-3 ームページhttp://www.nipponbudokan.or.jp お問い合わせ・ご注文は TEL03(3216)5147 日本武道館出版広報課 までどうぞ!

FAX03(3216)5158

2013. 3 月刊「武道|

18

日本武道館発行の単行本(本をクリックすると、詳細が表示されます)



日本の武道

日本武道館 編

(B5判・上製・箱入・526頁)



BUDO:

THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集: アレキサンダー・ベネット (B5 判・ト製・DVD 付・336 頁)



高め合う剣道

筑波大学名誉教授 佐藤 成明 著

(四六判・上製・564頁)



刀剣の 歴史と思想

筑波大学大学院准教授

酒井 利信著

(四六判・上製・346頁)



マンガ・ 武道のすすめ

漫画家・別府大学教授

田代しんたろう 著

(B5判・並製・236頁)



武道における 身体と心

神戸学院大学教授

前林 清和 著

(四六判・上製・370頁)



禅の思想と剣術

北海道大学大学院教授

佐藤錬太郎 著

(四六判・上製・386頁)



今、なぜ武道か

一文化と伝統を問う一

福島大学教授

中村 民雄 著

(四六判・上製・370頁)



人を育てる剣道

剣道節十八段

角 正武著

(四六判・上製・268頁)



武道過去・現在・未来

国際武道大学教授

田中 守著

(四六判・上製・274頁)



兵法家伝書に学ぶ

文教大学教授

加藤 純一著

(四六判・上製・344頁)



剣道で学び得たもの

中京大学教授

林 邦夫著

(四六判・上製・298頁)



三藤理事・事務局長による基調講演の様子

全国都道府県立武道館協議会事務担当者会議

活発に意見を交わす

担当者会議は、 室にて開かれた。 全国都道府県立武道館協議会事務 日本武道館本館地下1階会議 1月15日、 16日の2

集まり、 加盟する40館、 に1度行われる。今回は、全武協に 後の事業、 報交換を図り、 この会議は、加盟武道館相互の情 活発に意見が交わされた。 取組に活かす目的で3年 その内容を各館の今 43名の事務担当者が

加盟 40 館、43 名が参加、

□全体会議(テーマ「全武協の組織 事業・予算について」)

③公立武道館協議会について ②中学校武道必修化について ④都道府県武道協議会について ①日本武道館との共催事業につい . 7

うことで施設使用料減免措置なども

旨をよく説明し、

共催となってもら

教育委員会との連絡を密にして、

開催種目の調整や武道団体との 調整については、「武道団体や

項目を説明した。

武道館振興部普及課長が、

以下の4

配布資料に基づき、永嶋信哉日本

ず主催者を代表して三藤芳生日本武 組織・事業・課題と本担当者会議に 国都道府県立武道館協議会の歴史 道館理事・事務局長が挨拶。 ついて」と題して、45分の基調講演 全員の自己紹介と続いた。 次に、三藤理事・事務局長が 初日は午後1時30分に始まり、 出席者

緯から、全国公立武道館協議会の設 見学、懇談会が行われ、 道振興大会での全武協への支援要 立と全武協への改組、事業予算、 れなどの説明があった。 その後、全体会議(別掲)、 具体的には、 中学校武道必修化実現までの流 日本武道館設立の 1日目は終 施設

地域社会武道指導者研

日本武道館の大道場を見学する参加者たち

略歴、 岩手県や宮崎県、 が固定する」といった質問に対し る」「実施を希望する団体 の実施種目が職員の専門種目に偏 等の説明の後、 アンケートで寄せられた「共催事業 ①では、 次のとおり発表を行った 地方青少年武道錬成大会の事業 趣旨、運営・事務作業の流 あらかじめ実施した 鹿児島県の担当者 (種目

2013. 3 月刊「武道|

担をすればよいか」「加盟館はどの 盟館と武道団体でどのように役割分 実施しているうちに影響されて開催 ば、またやりたいと希望するように 希望が上がることがある なる」「意欲の薄い地域も、 がない地域や種目は)一度実施すれ 夫すれば偏らない」 人数は最低何人までであるか」「加 ほかにも、 参加者から一 「(実施したこと 「開催可 近隣で 能

程度役割を担う必要があるか」など

教育委員会に対する中学校武道必修 領中の武道の取り扱いや、 習指導要領の改訂内容、 また、 ②

では、 歴史や法整備、 学習指導要 都道府県 学

課題、 団体と加盟館が上手に分担し協力し 道の活性化が趣旨であるので、 課長は、 の質問があった。これに対し、 あって取り組むことが大事であると 役割分担については地域の武 参加人数については今後の 武道 永嶋

説明した て、

が各分科会の報告を行った。 意見発表などを行った。 分科会終了後、 11時10分より各分科会の代表者 全員会議室に戻

日実施

が解説、

③
では、

公立武道

化事前アンケート

(平成23年11月11

実施事業

(鳥取県

出張出前教室

宮城県・一〇〇〇〇人寒げい古)

館協議会の設置県や助成金の支出

が事業の紹介を行った。 紹介があり、 宮城県と鳥取県担 当者

得られる」「隔年で実施するなど工

につい 島県、 出の条件 約、 中であると報告があった。 都が武道協議会の結成に向けて活 副部長が説明を行い、 種目+全武協加盟館の10団体で構 いる都道府県武道協議会の趣旨や規 ④では、 運営助成金の交付額、 これまで交付した設置県 て、 山口県、 (原則として日武協加盟9 吉野喜信日本武道館振興 日本武道協議会が進 大分県、 滋賀県、 神奈川県 助成金支 つめて

□分科会

設内に各種の武道施設が設けられて 開かれた。 班に参加者を振り分けて、検討協議 ている、 弓道場などを主として単独で運営し いる総合武道施設)、 中の武道館)、B―1、 2日目は、 A (大規模な総合運動公園等の より小規模の武道館 加盟館を施設形態によっ 午前9時 C (柔・剣 'から分科会が В | 2 の 4 (施

分科会の班分けと協議内容

班	都道府県	協議内容
A	北海道、千葉県、山梨県、岐阜 県、奈良県、山口県、福岡県、 鹿児島県	武道以外の利用に対する貸し出し基準/施設の修 繕費用の捻出方法/平日昼間の稼働率向上/イベ ント開催時の駐車場確保
B-1	青森県、岩手県、宮城県、秋田 県、茨城県、埼玉県、東京都、 石川県、福井県、静岡県、愛知 県	指定管理者制度導入で変わった点/施設稼働率の 向上について/収入を上げるための工夫/武道団 体の用具・備品の預かり方/冬期の施設(屋外相 撲場)などの活用について
B-2	青森県、石川県、滋賀県、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、 愛媛県、大分県、宮崎県、沖縄県	指定管理者制度導入で良くなった点、悪くなった 点/平日昼間の利用促進について/供用時間(開 館時間)外の施設利用許可について/休館日での 利用許可や職員の勤務体制/冷暖房の温度設定や 利用料金設定について
С	山形県、福島県、栃木県、神奈川県、川崎市(神奈川県)、三重県、大阪府、和歌山県、島根県、岡山県、香川県、高知県、熊本県	施設の老朽化/平日朝昼の稼働率の低さ/武道教室、体験教室の不振/武道以外の利用が条例や暗黙のルールで制限がある/武道の利用率を上げる工夫/告知・広報の方法/稼働率を上げるための協力体制づくり

イベントでは、イベントに関係ない ▽Aグループ・報告者=水口俊介氏 総合施設であるがゆえに、 (岐阜メモリアルセンター) 大きな

られる。

奈良県では、

利用者からの

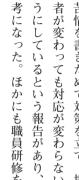
意識改革に努めるなど、

複合施

他の施設利用者から苦情などが寄せ

分科会A

分科会 B-2



になった_

応しようとしていることなどが参考 設として多様な利用者のニーズに対

▽B―1グループ・報告者=熊谷文

彦氏

(岩手県営武道館

「指定管理制度導入後に変わった点

要と考える

考になった。ほかにも職員研修を行 者が変わっても対応が変わらないよ 苦情を書きためて対策を立て、 担当 参





分科会C

分科会 B-1

は倉庫の空きスペースを有料で貸し

て、

それぞれ対応が違う中、

東京都

用具を預かっているかどうかについ

話し合った。そのうち、

稼働率、

収益向上の工夫などを

ているとのことで参考になった」 ▽B―2グループ・報告者=佐保宏 二氏(大分県立総合体育館

中で、 換が行われた」 勤務などでやり繰りしつつ、 った。 出席者から出されたテーマを話し合 くなった点、悪くなった点。 う姿勢が見られ、 「前半は指定管理者制度移行後に良 要望にきめ細かく対応しようとい どの館も管理料が削減される 光熱費節減や休館日のシフト 大変活発に意見交 利用者 後半は

うことではありません。 会議で、 て腹を割って課題や解決策を話し合 の会議は、 最後に三藤理事・事務局長が 良いものを取り入れようという 何か一つ結論を出そうと お互いの違いは違いとし

協力しあい、 し出しするなど、 た報告があった。 ールで武道以外に使えない、 や体験教室が不振、 チラシの作成、 敷居を下げる取組が必 ホームページの 施設と武道団体が 防具を常備・貸 条例や暗黙の とい 活 ル

_ まとめ

武道団体の

どの意見・感想があった。 学んだ。引き出しが増えたような感 え、 出席者からは う1回あっても良かったと思う」 開催してもらいたい」「分科会がも 活用したい」「出来たら2年に1度 じ」「良いアイデアをもらったので 良いと思っていたが新しい考え方を が分かった」「自分のやり方が一番 出席者全員が意見・感想を述べた。 午前11時35分から、 苦労している担当者がいること 「全国に同じ悩みを抱 まとめとして な

平日朝昼の稼働率が低い、 ▽Cグループ・報告者=工藤正広氏 - 全体的に施設が老朽化している、 (山形県武道館

武道教室

全国都道府県立武道館協議会事務担当者会議参加者

	포티바시	3小 未工风运品励哦去争场运马百去哦?	<i>у</i> н н
	都道府県名	加盟館名	参加者
1	北海道	北海道立総合体育センター	牧野義則
2	青森県	青森県武道館	太田道明
3	青森県	青森県武道館	高橋克徳
4	岩手県	岩手県営武道館	熊谷文彦
5	宮城県	宮城県第二総合運動場	小野寺英樹
6	秋田県	秋田県立武道館	京極徳幸
7	山形県	山形県武道館	工藤正広
8	福島県	福島県営あづま総合体育館	尾形省二
9	茨城県	茨城県武道館	倉持 浩
10	栃木県	栃木体育館	鈴木 瞳
11	埼玉県	埼玉県立武道館	金子清二
12	千葉県	千葉県総合スポーツセンター	和田 操
13	東京都	東京武道館	木村岳史
14	神奈川県	神奈川県立武道館	工藤広明
15	神奈川県	川崎市石川記念武道館	横田眞一
16	山梨県	山梨県小瀬スポーツ公園武道館	石倉章雄
17	石川県	石川県立武道館	森美智子
18	石川県	石川県立武道館	水野順子
19	福井県	福井県立武道館	脇谷観良
20	静岡県	静岡県武道館	杉山まゆ美
21	岐阜県	岐阜メモリアルセンター	水口俊介
22	愛知県	愛知県武道館	藤田正志
23	三重県	三重武道館	森本 悟
24	滋賀県	滋賀県立体育館・武道館管理センター	八木克潔
25	大阪府	大阪市立修道館	大谷逸朗
26	兵庫県	兵庫県立武道館	植木 聡
27	奈良県	奈良県立橿原公苑	吉岡典子
28	和歌山県	和歌山県立武道館	平井昌行
29	和歌山県	和歌山県立武道館	前 成子
30	鳥取県	鳥取県立武道館	本田洋平
31	島根県	島根県立武道館	安喰 愛
32	岡山県	岡山武道館	津田博恭
33	山口県	維新百年記念公園スポーツ文化センター	金本力男
34	徳島県	徳島県立中央武道館	臼木 崇
35	香川県	香川県立武道館	玉山博久
36	愛媛県	愛媛県武道館	伊藤伸治
37	高知県	高知県立武道館	岡本友章
38	福岡県	福岡県立スポーツ科学情報センター	古沢昭一
39	熊本県	熊本武道館	富高哲也
40	大分県	大分県立総合体育館	佐保宏二
41	宮崎県	宮崎県教育庁スポーツ指導センター	上杉聡視
42	鹿児島県	鹿児島県総合体育センター	西淳一
43	沖縄県	沖縄県立武道館	徳嶺亜矢乃

要があります。そのような意味で、 ある国にして、明るい未来を築く必 スポーツで立派に育て、日本を活力

結ばれた組織です。この絆を活かし、 全武協は、『武道館』という絆で

育ち、 事業を展開したいと思います。今後 に知恵を出しながら協力し、様々な 地域に活力が戻るよう、互い

それぞれの地域で子供たちが元気に

もご指導とご協力をお願いします。

と挨拶して2日間の会議を締めくく

り、午後12時37分に会議は終了した。

(日本武道館振興部普及課

今後も若い人たちを武道あるいは 期、 各武道館の管理・運営について、『長 安定、 継続』が大変重要です。

月刊「武道| 2013. 3

好評発売中



スポーツドクター 辻 秀一 著 四六判・上製・248ページ

武道やスポーツは「医療である、 芸術である、コミュニケーション である、教育である」とする筆者が、 指導者のために書いた良きハンド ブック。ぜひ、ご一読を。



・主な目次

- 第1章 「文武両道」の人間教育
- 第2章 真剣勝負を楽しみ、人間的成長を図る
- 第3章 「セルフイメージ」という心のエネルギー
- トップアスリートに学ぶ「社会力」 第4章
- 第5章 たかが目標、されど目標
- 第6章 「武士道書」に学ぶ
- 第7章 子どもたちの「社会力」を育てる
- 第8章 「オンリーワン」の子どもを育てる





日本武道館

日本武道館発行の単行本(本をクリックすると、詳細が表示されます)



日本の武道

日本武道館 編

(B5判・上製・箱入・526頁)



BUDŌ:

THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

(翻訳・編集: アレキサンダー・ベネット) (B5判・上製・DVD付・336頁)



武士道に学ぶ

東京大学大学院教授

菅野 覚明 著

(四六判・上製・344頁)



武道の礼法

弓馬術礼法小笠原教場三十一世宗家

小笠原清忠 著

(四六判・上製・278頁)



マンガ・

武道のすすめ

漫画家・別府大学教授

田代しんたろう 著

(B5判・並製・236頁)



武道における 身体と心

神戸学院大学教授

前林 清和 著

(四六判・上製・370頁)



<増補版>

私も武道経験者です

月刊「武道」記者

吉野 喜信 著

(四六判・上製・326頁)



今、なぜ武道か

一文化と伝統を問う一

福島大学教授

中村 民雄 著

(四六判・上製・370頁)



大先輩に聞く

月刊「武道」記者

田谷 将俊 著

(四六判・上製・376頁)



武道 過去・現在・未来

国際武道大学教授

田中 守著

(四六判・上製・274頁)



武道 子どもの心をはぐくむ

早稲田大学教授・教育カウンセラー

菅野 純著

(四六判・上製・410頁)



武の素描

埼玉大学教授

大保木輝雄 著

(四六判・上製・220頁)